

事業報告書

団体名：オフィス・コン・ジュント

1. 事業名	1. ひまわり教室 2. 子ども Global Session 3. 国際交流支援
2. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(日時、場所、参加者数、内容など)

(1) ひまわり教室

1. ひまわり教室の開校と運営：ひまわり教室は2014年4月19日に指導者会議をし、5月13日から月に3回、火曜午後6:00~7:30に馬路文化センターで開校し、3月24日までに34回を数える。子どもは5名(小3/小4/小6:2名/中2)で、外国につながる保護者は、メキシコ1名・フィリピン2名・中国1名の4名である。1対1のていねいな指導を試み、指導者登録者は、16名(3月21日現在)である。子どもだけでなく、日本語を学びたい母親にも相対しながらやりたい方法での日本語指導も行っている。(参加費300円/子どものみ徴収)

2. 外国につながる子どもの指導者養成講座の開設(5回)別紙

主催講座 a. 12月21日(日)場所：ガレリア市民活動推進センター会議室 11:00~4:30

講師：櫻井千穂(大阪大学特任講師)

内容：外国につながる子どもの学習言語の評価(DLA)について(別紙)

参加者数：18名 参加費：1000円

b. 2015年2月22日(土) 場所：同上 1:30~4:30

講師：清田淳子(立命館大学教授)

内容：外国につながる子どもの母語の保持・育成について

一家庭における母語保持育成努力に注目して一

参加者数：17名 参加費：500円

3. 学習言語を伸ばす目的で、図書・教科書等の購入をしている。

*DLA(評価)基準に応じた物語

*小学1年~6年(国語・算数教科書)・中学校1年~3年(国語・数学・英語教科書)

*てのひら文庫

4. 指導者用の外国につながる子ども・保護者への指導書購入

*にほんごサポート指導書(大阪ひまわり会)

(2) 子ども Global Session(別紙)

日時：10月5日(日)11:00~2:00 場所：西本好江邸(宮前町神前奥尻34)

参加者：17名 参加費：300円

内容：1. オーボエコンサート

講師：波々伯部宏彦(精華町在住)

2. 異文化トーク(フィリピンについて)

講師：森 シーナ(柳町在住)

3. トガトン(フィリピンの竹楽器)でリズムを作ろう

講師：楠見静子(京田辺市在住)

(2) 国際交流 コリアン文化の理解講座(7回シリーズ)

講師：徐 希寧 (ソウ ヒヨン) (韓国出身) (園部町在住)

場所：千代川小学校 2014年4月～2015年3月まで7回シリーズ

謝礼：1000円/回

3. 効果

実施による効果や成果を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。

(1) ひまわり教室事業

参加している子どもの学習意欲が回を追う毎に変化が見られる。また、毎回、終了後、子ども達も母親達も理解できたと言う喜びと、よく似た事情の子ども達や母親達と共に学習できたという満足感で満面の笑みが見られる。それを見た指導者達も、「また、来たい」と思える雰囲気がある。学校での先生一人に対して大勢の生徒では理解が不十分な部分を補充することは子どもの学年が低い期間に必要である。蓄積した理解不足は、学年が上がることに解消が遅れるといえる。また、講座を重ねるごとに、指導へのヒントが得られ、毎週の学習後に、本を読むことに指導者が付き合い、学習言語の獲得を目指しているが、かなりの時間が必要とされる。

また、この教室での指導だけではなく、児童の在籍校を訪問し、担任教師・校長・特別支援教室の教員などとの懇談もし、共に子どもたちの指導の情報交換もしている。

(2) 子ども Global Session

神前のひろびろとした山の上で、オーボエの音色が響き、実際に、オーボエのリードを吹かせてもらったり、フィリピンの文化の話をした母親は、自分の子どもの前で話ができたと喜び、子ども達は、タガログ語のあいさつことばなどを覚えることができた。また、亀岡の竹を使ったトガトンを保津町在住の村上貞晴さんからいただき、竹筒から音が作れることを体験した。トガトンは、オーボエ奏者の波々伯部氏が持ち帰り、別の場での音作りをしている。

(3) コリアン文化理解講座

講座を7回同じ小学校で続けることにより、コリア料理や、踊りなど、さまざまな面での理解を深めることができた。

4. 協働の効果

※企画提案型協働事業のみご記入ください。

事業を協働で実施したことによる効果について、数値や具体例などを交えながら具体的に記入してください。

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料を添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

H26.12.30(水)

2と指定

地を地権者から購入する

(亀岡市内)

カネヒツチで進捗を確川(岸井井田町)

たじとたのびな

洋画「ヤキ」を制作中

指導役ボランティア求ム

亀岡の市民団体

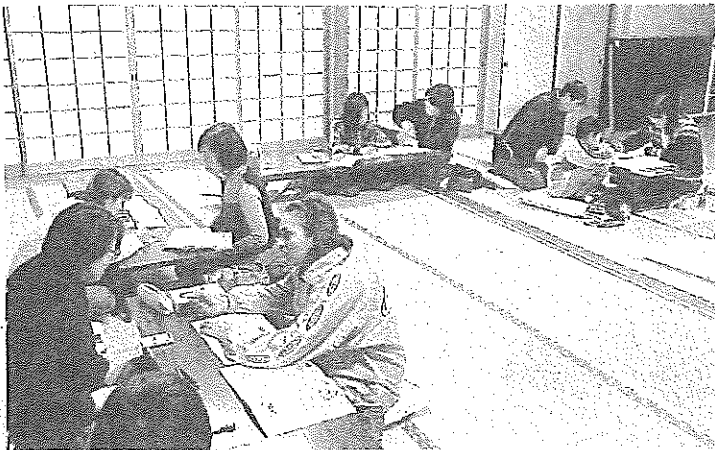
外国出身の親を持つ児童向けの勉強教室を開いている亀岡市の市民団体が、指導役のボランティアを募っている。現在の馬路町での教室に加え、2015年中に篠町での開催を計画しているが、指導役が少なく難しい状況という。同団体は「興味ある人はぜひ手伝って」と呼び掛けている。

外国ルーツの児童 学力向上を

異文化交流に取り組む「オフィス・コン・ジュント」が、ひまわり教室と銘打って5月から週1回開いている。現在スタッフ13人が交代で、フィリピンや中国出身の親を持つ子ども5人と保護者に勉強を一对一で教えている。

新規教室開設へ

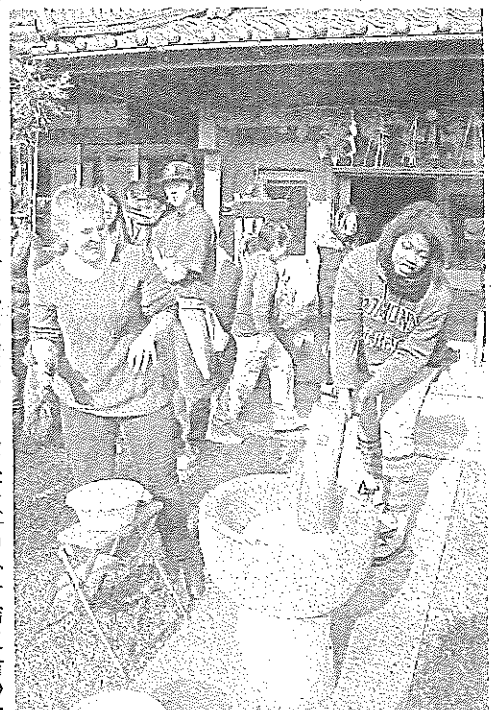
国際結婚や仕事で来日した親を持つ児童は、日常会話は流ちょうでも、授業で使われる熟語などが理解できず、学力が身につかないケースが多いという。学習文化の違いから日本の勉強を教えらる元小学校教員の見聞でない親もいて、教室では教員OBらが算数や国語を丁寧教えてきたり、助けに国出身の親を持つ市内の児童生徒数は把握できていないといふ30人ほどいるのでは、問い合わせはオフィス国際化に伴い、こいうった児童は増えている9。(久保田昌洋)



「ひまわり教室」で算数や国語を学ぶ子どもと保護者(亀岡市馬路町・馬路町文化センター)

外国人留学生ら餅つき「ヨイショ」

亀岡で市民らと交流



餅つきを体験する外国人参加者(亀岡市旭町・ゲストハウス藤原邸)

外国人と市民が交流する餅つき大会が29日、亀岡市旭町のゲストハウス藤原邸で開かれた。築200年を超える古民家で、留学生

らが日本の正月行事を体験し、つきたての餅を味わった。同ゲストハウスが毎年主催している。今年

は米国やオーストラリアから初めて参加した。参加者は初めて握るきねの重さにふらつきながらも、「よいしょ」

ア、中国からの留学生や宿泊客、地元住民ら計70人が参加した。参加者は初めて握るきねの重さにふらつきながらも、「よいしょ」

高性能林業機械は有効

美山の組合 先進的導入

生産性やコスト改善

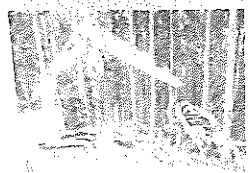
南丹市の美山町森林組合が先進的に導入を進める高性能林業機械の効果について、府南丹広域振興局がまとめた。労働生産性、生産コストとも大幅に改善されたという。

同振興局農林商工部によると、美山町森林組合は管内の6組中、最大面積を占め、全国有数の大木産地として知られる。間伐材を資源化して森林所有者に収益を還元する取り組みを、2006年度から始めて

いる。11年度から14年度にかけて、高性能林業機械を順次8台導入した。自走式の「フォ

ワータ」は丸太運搬に用いられ、「ハーベスタ」は立木の伐採や枝払いなどの作業に活用される。「グラップル」は重い木材をつかむ機能を備える。この結果、11人・3班による作業の労働生産性が改善された。1人1日当たりの素材搬

伐採・間伐

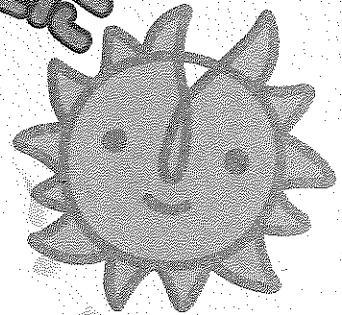


境界明確化



出量は2011年度に4・5立方メートルだったの

来ませんか？ひまわり教室に



1回 かい えん
300円
 ※10まいのシールを先に
 買ってもらい、参加した
 あとで、1まいずつ切り
 取ります。

がいこく
 外国につながるおとうさんや

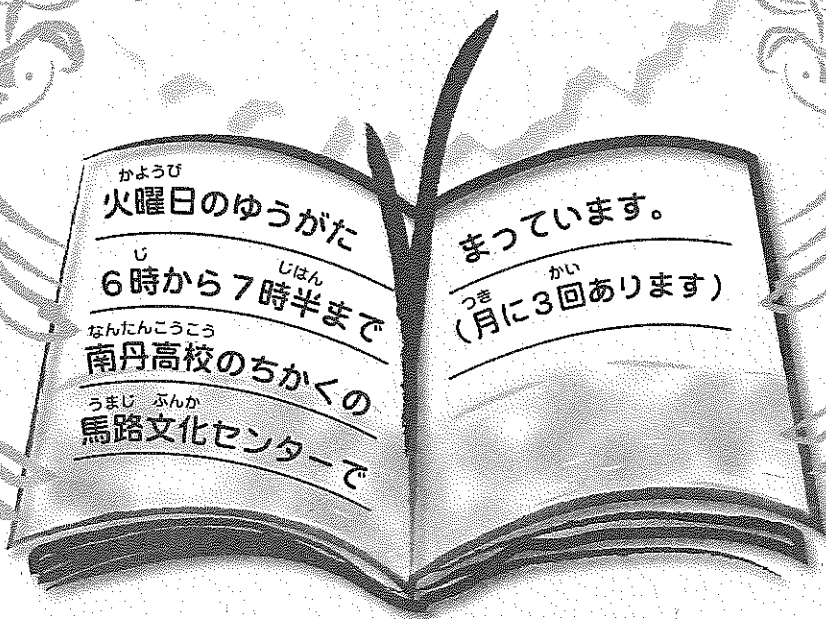
とも
 おかあさんのいるお友だちが

き
 たくさん来ています。

べんきょうをいっしょにやりましょう。

がっこう
 しゅくだいも学校のべんきょうも

なんでもいいのです。



かようび
 火曜日のゆうがた

じ
 6時から7時半まで

なんたんこうこう
 南丹高校のちかくの
うまじ ぶんか
 馬路文化センターで

まっています。

かい
つき
 (月に3回あります)



ご連絡先、お問い合わせ

オフィス コン ジェント (こじまきよみ)

TEL: 0771-23-6579

E-mail: kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp

LIFE CREATE/VE
 kyoto

グラフィック、ファッション、イラストレーション、アート、ヨガ、翻訳
 代表 大橋正一

MAIL: masu_o@jewel.ocn.ne.jp TEL: 0771-22-1776
 ご質問・ご相談・ご依頼等、お気軽にお問い合わせください。

馬路文化センター

住所 亀岡市馬路町小米田 45-4
 TEL 0771-23-2005

